

2020年度入学報告

難聴を乗り越え、人と人の関わりを大切に

四国の国立大学工学部に入学した男子学生

この春、私は大学生になりました。大学は私服登校なので、一人一人の個性がより表れていると感じました。私もより自分の学びを深め、将来に夢へ向け勉強しようと決意しました。

大学内には、学食はもちろんのこと、生協ショップやATMなどの設備がそろっていて、とても便利だと思いました。生協のサポートがとても手厚く、先輩に大学内のルールや施設の利用方法、分からないことを教えて頂くこともできました。

履修登録も終わり、改めて時間割を見ると、理系科目と英語、体育しか科目がなく、楽しそうではありますが、大学の授業に自分がついていけるか不安でもあります。特に英語は聞く・書く・読む・話す・をネイティブの先生から学ぶのでより不安です。しかし、苦手な英語力を向上させるために、TOEIC講座への参加を申し込みました。大学では積極的に学びを深めていきたいと思っています。

反対に、数学の線型代数、微積分の講座は楽しみです。式の変形から、グラフの傾き、形が求められたり、グラフを回転させてできる立体の体積、囲まれた部分の面積を求めたりするのはとても楽しく、発展内容がどのようなものになるのか、気になっています。

大学では、難聴であるということもあり、困難なことがたくさんありそうだと感じています。しかし、同じ障害を持つ人は私一人ではありませんし、大学にも相談することのできる窓口があります。難聴に対する配慮事項のお願いなど、人と人との関りを大切にしていきたいと思っています。大学で勉強ができることに感謝して、自分自身の夢が実現できるよう積極的に色々な事に挑戦していきたいです。自分の好奇心を十分に満たすことができるように大学生活を楽しみたいと思っています。

初の一人暮らし、アルバイトも三つ

首都圏の私立大学の建築学科に入学した男子学生

3月4日に友人に家具などの準備を手伝ってもらい、5日に終わることができました。10日に学園にあった荷物を職員に車で運んでもらい、千葉での一人暮らしを始めました。周囲には店も多くあり、自炊もある程度できたので不便なことは

ありませんでした。友人の親御さんから応援ボックスをもらった時は、周りの人達に支えてもらっていることを実感して、心配させないようにしようと思いました。1週間ちょっと経った時に、アルバイトを始めようと思い、三つ決めました。始めたばかりで分からないことが多く、あまりシフトに入れてもらえませんが、早く仕事に慣れて生活が安定するように頑張ります。

5月4日に入学します。私は高校で建築の基礎について学んでいるので、大学の最初是一般教養の勉強に力を入れようと考えています。最近勉強しているのですが、分からないことが多く、あきらめそうな時もありますが、大学でできた友人と互いの知識を交換しながら、互いに高め合いたいです。

大学の男子寮での共同生活スタート

四国の私立大学の文学部に入学した男子学生

3月21日から大学の男子寮で共同生活を送っています。初めは不安もありましたが、徐々に寮内での知り合い・友人も増え、4月6日には寮内の1回生全員と顔合わせができました。もちろん先輩方とも良好な関係が築けています。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、入学式は中止となり、授業も5月31日まで遠隔授業を行うことが決定しました。しかし、4月のはじめのクラスター(大学内の16人程度のグループ)のオリエンテーションができ、友人もできました。今のところほとんどの講義の先生からはレポート形式の課題がだされていますが、その一方で、英語などはオンライン会議のアプリケーションを使用して授業を行っています。

寮での生活については、一時期生活リズムの乱れかありましたが、4月からは、授業が始まるため、朝8時には起きています。開講日の昼、休日は寮食が出ないので、自炊をしています。また、3日前から運動不足解消のために寮の友人たちとトレーニングをしています。

今後の抱負については、まずは大学の1年時の成績の平均値を3.0(できれば3.8)以上にする事です。そうすることで、単位数の上限が、緩和され3、4年次に教員採用試験の勉強に多くの時間を割くことができるようになります。今現在は新型コロナウイルスの影響で活動できていませんが、部活動(卓球部)での活動でも日々技術、体力向上を目標として取り組んでいきます。そのほかにも、大学の授業に慣れれば、社会経験のためにアルバイトなども始めたいと考えています。そして、大学卒業時には、高等学校第一種教員免許状(地歴科)を取得します。しかし、そこが終わりではないので、高知県の教員採用試験に合格し、良い教員となることができるようにこの4年間を有効に活用していきます。

生計維持のためウーバーイーツの配達員に

首都圏の私立大学に入学し、福祉を学ぶ男子学生

この大学4年間は充実したものにしたいです。そして何より自分の夢である児童養護施設の職員になるために児童指導員の資格を取り、様々な知識を蓄えていきたいと考えています。私は高校2年生の頃から現在の大学を志望しており、施設職員になることも強く心に決めていました。目標を決めてからは高校での勉強に励み、指定校推薦を受けることができ、無事に合格出来ました。大学の4年間では児童指導員の知識を得ることはもちろんですが、大学ならではの様々な人々との関わりの中で価値観や意見を吸収し、人としても大きく成長できればと考えています。そして、大学でも小学校の頃から続けているサッカーを継続したいと考えており、部活動に入部してサッカーを通じて学ぶことができるチームワークや目標に向かって日々努力していき、達成する感動を大切に続け、より一層この思いを高めていきたいと考えています。

新生活の様子としては、3月の中旬ごろから施設を出て一人暮らしを始めていますが、新型コロナウイルスによって新生活のスタートが思うように切ることができずにいました。それでも徐々に生活も落ち着いてきて、順調に大学生活が始まっていくかに思われましたが、結果的には入学式も中止となってしまう、現在は自宅での課題学習に取り組む日々です。私は一人暮らしのため自分で生計を立てなければならないため、アルバイトにも力を入れようと高校時代から続けてきたラーメン店も、緊急事態宣言によって休業してしまい、生活費を満足に稼ぐことができず貯蓄を切り崩して生活をしていましたが、このままではいけないという思いからウーバーイーツの配達員に登録をして徐々に収入も安定させることができました。現在はラーメン店の営業も再開し、生活も安定に向かっていますが苦しいことには変わりなく、早くこの状況が落ち着いてくれればと願いながら日々を過ごしています。

新天地で自宅待機、授業開始前に英語力をつけたい

首都圏の公立大学に入学した女子学生

新型コロナウイルスの流行により、入学式をはじめとする様々なイベントが中止になり、授業開始も5月からとなりました。また、オンラインの講義を予定しているとのことで、大学へ実際に行けるのはもう少し先になりそうです。現在私は、新天地で自宅待機をしています。不要不急の外出はできないので、この機に一人暮らしに慣れようと初の自炊などを頑張っています。(友人からもらったカップ麺が活躍する日もまだまだ多いですが)自力で食料を調達し、片付ける。

トイレ、風呂、キッチンも全部自分で掃除をする。きちんと日付を守ってゴミを出し、計画的に洗濯をする。このような毎日の家事は予想外に頭も体も使うので、疲れて食器を洗わないまま寝てしまうこともあります。今まで自分がどれだけ人に頼りきっていたか、痛感する日々です。

目下の目標は、スムーズに1日を過ごせるようになることです。せっかくなので、買ったタイムスケジュール付きの手帳を使いこなせるように頑張ります。そして、生活リズムを整えつつ英語の勉強をきちんと始めたいと思います。中止になってしまいましたが、英語のクラス分けテストに買った、テキストをしっかりとやり、授業開始前に自信をつけておきたいです。

コロナウイルスに揺れる世界の中で、今はまだ不安が途絶えることはないですが、いつかまた平穏な日々が皆様に訪れる事を祈っております。私も、大学生生活頑張ります。

自宅待機で恋愛小説執筆や英語が学習

首都圏の私立大学の文芸創作学科に入学した女子学生

新型コロナウイルス感染症の影響で入学式は中止となっしまい、授業もオンライン授業として行われるそうです。新しい友人を作ったり、サークル活動に参加したりできないのは少し残念ですが、形はどうあれ学業は問題なく、できるということです。

私が入学した文芸創作学科は、私が最もやりたいと思っていた小説や俳句などの創作活動を主軸に置いた学科です。最もやりたいことができるので、その学業に全力を尽くそうと思っています。

また、コロナウイルスの猛威がある程度収束し、通学可能になった暁には、サークル活動にも精を出したいと思っています。何のサークルに入ろうかは現在、考えている最中です。候補にあるものとしては、文芸サークル、お笑いサークル、ダンス部、演劇部などがあります。通学可能になったのちに色々見学してみて、どこに入るか決めていこうと思います。

コロナウイルスの影響で外出自粛要請が出ているため、火急の用事(銀行の口座の開設、食品の買い出しなど)がない限りは外出せずに部屋で過ごしています。部屋では小説の創作活動を行ったり、スピードラーニングを活用して英語の学習をしたりしています。現在書いている小説ですが、この際なので普段は書かない恋愛ものに挑戦してみました(普段は友情や希望をテーマとした話を主に書いていて、恋愛ものはあまり書かないのです)。スピードラーニングは始めたばかりで、効果はまだあまり実感できていませんが、テレビで流れていた洋画における英語がはっきりと聞き取れました。こつこつ続けてみようと思います。4月

27日から履修登録期間が始まり、本格的な授業開始は5月11日からになります。授業が本格的に始まったら、私の夢のため、頑張ろうと思います。

1 人暮らしで料理、次は何をつくろうか

関西の私立大学のスペイン語学科に入学した女子学生

私の大学は、新型コロナウイルスの影響で入学式やオリエンテーションが中止になり、授業開始予定日は5月25日まで延期になってしまいました。5月25日からはオンラインで授業が行われる予定です。クラスはU-CATというTOEIC対策用のアプリを使って事前にテストを行い、点数に応じてレベル別に分けられました。同じスペイン語学科の人や同じクラスの人と会ったことがないので、大学が始まって友達ができるか少し不安ではありますが、大学に行けない今だからこそ、大学の授業に向けてしっかり自習をしています。例えば、受験の時に使っていたシステム英単語を使って毎日単語を50個暗記したり、参考書を見て一から英文法を確認したりしています。他にも、英作文が苦手なので、一日の終わりに3文程度の簡単な英語の日記をつけるようにしています。

約1ヶ月前から一人暮らしを始めましたが、私が想像していたよりも一人暮らしは大変でした。今までは職員さんが毎日ご飯を作ってくれていましたが、全部自分で作らなくてははいけないし、掃除も洗濯も全部一人でなくてははいけません。でも、自分で料理を作るのは楽しいし、今まで任せ切りだった掃除も自発的にできるようになり、自分でできることが増えて少し嬉しいです。私が料理で一番こだわっているのは、なるべくスーパーやコンビニなどでお惣菜や弁当を買わないようにしていることです。お惣菜や弁当ばかりの食事だと栄養が偏ってしまうし、自分で作った方が結果的に毎月の食費を節約できるからです。何を作るか考えるのは楽しいし、次はどんな料理に挑戦しようかと自分のモチベーションが上がります。いつか自分で作った料理を誰かに食べてほしいです。これからも勉強と家事をしっかり両立させて、大学が始まったらいい成績が取れるように頑張りたいです。

初の一人暮らしで家事に追われる毎日 アルバイト決まらず

関西の私立大学に入学し、健康福祉を専攻する女子学生

新型コロナウイルスの影響により、残念ながら、入学式は行われませんでした。また、授業開始日も4月20日から始まり、リモート授業となっています。そのため、学校に行けても用件の説明だけを受け、すぐに解散するという

のが現状です。

私の大学での目標は、4年間で卒業することと、社会福祉士と精神保健福祉士の資格を取得することです。まだ、学校での授業も始まってないので、雰囲気もつかめず、今後どのようなようになっていくのか不安ですが、資格取得に向けてしっかりと勉強をし、4年間の大学生活を充実したものにしていきたいと思っています。また、オリエンテーションなどで友達作り出来なかったのも、いつ交流の場が持てるのかという不安もありますが、徐々に友達もできればと思っています。

私生活では、3月12日から一人暮らしを始めました。一人暮らしを始めてから、早1カ月が経とうとしていますが、まだまだ慣れない部分が多く、毎日家事に追われています。もともと料理を作ったりすることは、得意だったのですが、1人分だけを作るとなるととても難しく、しばしば多めに作ってしまいます。残った分は、冷凍をしたりして保存するようにしています。また、栄養バランスを考えることが大変で、出来るだけ野菜が多めの食事になるようにしていますが、野菜の値段も高騰しているため、食費も考えながら毎日やりくりすることは、とても大変だと日々実感しています。今まで、何もせずにご飯が準備されていたことが、どんなに幸せなことだったのかと思うと同時に寮の存在は、大きなものだったと感じています。

アルバイトは、いくつか応募していますが、コロナウイルスの影響でなかなか決まらず、面接をしても連絡が返ってこないという状態が続いています。貴事業団から頂いた支援金などを少しずつ崩しながら、生活をしていますが、アルバイトが決まるまでは、生活の不安は拭いきれないと思っています。この先、どうなるのだろうかと思えない不安に襲われそうになりますが、自分自身で出来ることを考え、寮の職員とも連絡を取り、今後の学生生活を相談していきたいと思っています。

大学生の実感ないまま 授業はオンライン

首都圏の私立大学に入学した女子学生

3月末に、施設職員の車で引っ越しをしました。学生寮ですが、初めての一人暮らしなので、不安がありながらも新しい生活に期待していましたが、世界規模の緊急事態に、思うように引っ越しや入学準備も出来ませんでした。相次ぐ予定変更や中止に気が滅入りそうになることもありました。その中でも、大学で新しいことが学べることを楽しみにしていました。しかし、入学式もなくなり、キャンパスに入ることも出来ず、大学生の実感がないまま、4月を過ごしました。学生寮で友人が出来ることも少し期待していたのですが、4月の入寮者は少なか

ったので、ほとんど1人で過ごしました。

今まで施設職員と一緒に、市役所で必要な手続きを行っていましたが、東京に来て、初めて1人で区役所に行き、転入手続きを行いました。慣れない東京で、1人でできるのか不安でしたが、やれたことが嬉しいです。これからも1人でやっていかなければいけないことだらけなので、分からないことは施設や寮などに相談しながら頑張っていきたいです。

春学期の授業がすべてオンライン授業になり、新しい仲間に出会うチャンスも失ってしまいました。ですが、このような大変な状況はみんな一緒です。事態が収束し、キャンパスに入れる日までは限られた中で精一杯学ぶつもりです。この状況を一緒に乗り越えた仲間達と切磋琢磨できる日が楽しみになりました。一番楽しみにしていたのは、検定や資格取得に向けて実践的に教えていただくことが出来る会という場に参加することでした。この大学に決めた大きな理由はこの会があることなので、ここで、高校生の時に苦戦した日商簿記検定1級を取得することが最初の目標になりました。会はまだ始まらず、早く検定合格に向けて学びたかったので、少し残念なスタートになりました。出来るところから取り組んでいき、目標を達成したいです。アルバイトも探せない状況なので、今は学業に集中しながら、これから頑張っていきたいです。

通学片道2時間半、自宅待機で課膨大な課題に取り組む

首都圏の動物専門学校に入校した女子学生

4月3日に無事に専門学校の動物管理科に入学することができました。これから大変なこと、辛いことが沢山あると思いますが、自分で決めた夢、進路を諦めることなく、何事にも一生懸命に取り組む事を抱負に頑張っていきたいと思っています。

入学式は、青空の下、学校創立以来初の屋外での入学式となりました。しかし、入学後は、コロナウイルスの影響で、学校が休校となって自宅での学習を行っています。学校へ通う事を楽しみにしていたので、とても残念ですが、今はみんなが気をつけて生活していくべきだと理解しています。家での生活は、これから通学に片道2時間半以上かかる為、朝早く起きて学校へ通う事になります。その準備として、規則正しい生活を心掛けています。また、学校からの課題が膨大に出ています。毎日数時間かけて一生懸命に課題に取り組んでいます。毎週郵送にて提出する必要がある、計画性をもって取り組んでいます、なかなか難しく時間がかかっています。緊急事態宣言が発令され、不要不急の外出を控える様、自粛生活を送っていますので、外に出る機会がない分、学習に打ち込む時間が多く持っています。施設での生活でも小さい子の面倒をみる機会が多く、大変ですが、

頑張っています。

学校ですが、5月6日から登校予定となっていました。休校延長となり、予定では、18日からの案内を頂いています。とにかく今は、コロナウイルスが終息し、みんなが安心して生活できる日を心待ちし、日々学校の課題に取り組んでいます。自宅での課題は成績に関係すると決まっていますので、一層頑張っています。これからも応援よろしくお願ひします。

自立援助ホームで新生活をスタート

東北地方のビジネス専門学校に入校した女子学生

入学式自体はコロナウイルスの影響で中止になりましたが、4月9日に入学許可を得ました。私は、経理や事務について興味があります。経営ビジネスコースでは経理や事務について、深く学ぶことができるので、資格取得に励みつつ、社会に出た際に活用できるように学んでいきたいです。また、私が入学した専門学校は、学校行事や企業と連携した授業が豊富なため、社会性や人間性を身に付けるために、できる限りすべての学校行事や、企業連携に参加し、自分から進んで行動していきたいと思ひます。将来は、郵便局員や公務員など、多くの人の役に立てるような仕事に就きたいと思ひます。

3月25日に、小学校5年生の時に入所していた施設を退所し、自立援助ホームでの生活が始まりました。新生活が始まるにあたり、これからどうやって生活していくのかとても不安でした。ですが、周りの方々に聞いたら自立援助ホームで、必要なものや生活の仕方などを、とても分かりやすく親身に教えてくださったので、少しずつですが生活にも慣れてきました。自立援助ホームに入ってから自分で手続きをすることが何度かありました。これから先も、さらに多くのやったことのない手続きをやっていくことになりませんが、将来のために一つ一つ丁寧に取り組んでいきたいです。これから先、今までと違う環境での生活で、慣れないことも多く出てくると思ひますが、周りの人たちに聞きながら、上手にやっていけるように頑張りたいと思ひます。

授業はこれから 看護師になるために毎日頑張りたい

九州の看護専門学校に入校した女子学生

4月に無事、看護専門学校に入学することができました。しかし、新型コロナウイルスの影響で一度しか登校できず、5月まで休校になってしまいました。そのため、授業を受けることはできていませんが、ウェブ授業が始まることになると思ひます。どんな形でも理解できるように工夫し、一つ一つ学んで知識にして

いき、正看護師になった際に活かしていけるようにしたいと思っています。まずは3ヶ月、半年、1年と毎日を大切に、3年後の正看護師免許取得にむけて頑張っていこうと思っています。

初めて仕事をして社会人としてのルールなどから看護技術まで手厚くご指導して頂いています。高校の時に学んでいて理解できているつもりでも、実際に患者さんに接し、個々に合わせてケアを工夫していくことがとても難しく、苦戦しています。しかし、臨床の場で働いている看護師の方の動きや工夫する点、注意する点など実際に見ることに加え、教えて頂くことができるため、この1ヶ月で高校3年間の知識を深め、また知らなかったことや、気付けなかったことを学ぶことができています。この1ヶ月で、本当に自分でも成長できていると感じます。まだまだこれから経験を積み、学校が始まると学べることも多くあると思うため、もっと成長できると思い、楽しみに思っています。この3年間で色々な考えを増やし、今理想としている看護師に近づいていけるように頑張っていきたいと思えます。また、理想が変わっても理想を追究し、常に目指していき自分の思う最高の看護師になれるように、努力を惜しまず、続けていきたいと思えます。